

知事メッセージ

聖地リゾート!  
和歌山



観光立県和歌山のキャッチフレーズを新たにつくりました。  
それが、「聖地リゾート!和歌山」です。  
和歌山の観光を売り出すのに大切な三つの「S」。まず、高野山・熊野に代表される「Spirituality(精神性)」。SDGsにもつながる自然の豊かさに象徴される「Sustainability(持続可能性)」。そして、豊かな自然から生み出される上質な「Serenity(静けさ)」です。  
和歌山は、古くから神々がおられる聖地だけでなく、文化、歴史、温泉、食などの様々な聖地を生み出しました。あわせて人々を寛容に迎え入れ、訪れた人々の心や体をいやしてくれるリゾートとして親しまれています。

霊場なのに熊野は女人禁制ではありませんでした。1300年前からジェンダー・フリーです。小栗判官照手姫の物語のように、障がい者が一人でも熊野詣のできるユニバーサル・ツーリズムがありました。熊野はよみがえりの地です。

発酵食品である味噌や醤油、かつお節などの発祥の地でもあります。

古事記や日本書紀にも出てくる地名が今でも使われている神代の時代から続く土地柄で、神武天皇を熊野から吉野へ案内したヤタガラスは日本サッカー協会のエンブレムとしてワールドカップの勝利を呼び込んでいます。

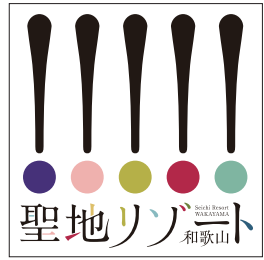
「知らないオドロキが色々」をコンセプトにビックリマークを付けたロゴも同時に発表しました。このページの下側をごらんください。

新しいキャッチフレーズの下、国内外から大勢のお客様に来てもらえるように頑張りますので、応援よろしく願いいたします。

和歌山県知事 岸本 周平

“新キャッチフレーズ”と“ロゴマーク”完成!

知らないオドロキが色々



ロゴマークのコンセプト

訪れる人にとって、明確な魅力(=驚き)を表現するため「知らないオドロキが色々」をコンセプトにビックリマークを付したロゴとしました。  
ビックリマークの数や色は、本県の様々な魅力を表現し、その時々メディアや表現によって「!」の数や色を自由に変えたとともに、ビックリマークの色も、日本の伝統色としています。

ロゴマークは「和歌山県公式観光サイト」で公開しています。

問:観光振興課 ☎073-441-2775 FAX073-432-8313

ロゴマークの使用について詳しくはこちら

